

## 図書館連携「おすすめ絵本」スタートします！

別館2F（フューチャーハブ）の片隅にある人気スポット「4畳半の畳スペース」。い草の香りに癒やされながら足を伸ばせるこの場所は、よちよち歩きの赤ちゃんとお母さんにも好評です。尾山台図書館と連携した、「おすすめ絵本」コーナーも計画しています。絵本は人がうまれて楽しむ初めての書籍。「良い本」を尾山台図書館とともにみなさんへ。

## 個人ブース展開中！

若者たちによって構成されているフューチャーハブ実行委員会の発案で、かつて図書室だった時に利用されていた本棚を、個人ブースとして出店者を募集することになりました。「個人が表現したものを展示することで、交流が生まれる空間にしよう」と企画されました。現在は、メッセージ性のある手描きの絵本やおすすめの絵本、論文、詞などが展示されています。ぜひ、お手にとりご覧いただき、感想をお寄せください！

## ふらっとカレッジ

フューチャーハブを会場に、地域の方々や専門家を招いて「ふらっとカレッジ」講座を開催します。テーマや内容は、若者や地域の方々や企画しています。これまでに「ケニア産のおいしい紅茶を飲みながら考える仕事と社会」「発達障がいって何？」などを開催しました。不定期ですが継続的に開催する予定です。ぜひご参加ください。

対象：中高生以上、一般（一部、小学生参加可能）

※参加無料、お電話にてお申込みください

- 今後の予定
- 12月26日（火）午後1時～4時「出張！風と遊びの研究所～風まる妖怪～」
  - 1月6日（土）午後1時～5時「新春！昔あそび～プレーパークがやってくるぞ！～」
  - 1月26日（金）午後1～3時「つづつながらくらし～土はつながる（コンポストステーションづくり）～」



尾山台図書館と連携した「おすすめ絵本」コーナー



自分の表現したいものを展示できる個人ブース



フューチャーハブのカウンターにて日本ケニア交友会の方々を囲んでの「ふらっとカレッジ」開催の様子

## のげ青掲示板

■年末年始お休み  
以下の期間、年末年始につき、お休みをさせていただきます。  
2017年12月29日（金）～2018年1月3日（水）

■のげ青フェスティバル&若者シンポジウム  
のげ青で活動する若者達と地域の手によって作り上げられるイベント「のげ青フェス」に、今年は若者シンポジウムも合同で開催いたします。  
今年度の締めくくりとして子どもたち・若者たちの活動発表もいたします。ふるってご参加ください。  
開催日：2018年2月25日（日）を予定  
※日程は変更する場合があります。詳細が決まり次第、フェイスブック等でお知らせいたします。

■地域懇談会  
地域関係者の皆様へ日ごろの感謝をお伝えし、相互の親睦深める機会として、地域懇談会を開催いたします。  
2018年2月10日（土）10:00～12:00

世田谷区立  
野毛青少年交流センター

〒158-0092 東京都 世田谷区 野毛 2-15-19  
TEL 03-3702-4587 / FAX 03-6809-8739  
mail nogesei@npobunka.net / twitter @nogesei\_youth  
https://www.facebook.com/nogesei0510

のげ青 facebook ページ絶賛更新中！  
QRコードからアクセスしよう！！



## ノゲセイトライアングルセッション開催！！

「やってみたい」の一言から始まる若者たちの自主企画プロジェクト「ノゲセイトライアングル」。2017年度の後半期に向けて新しくプロジェクト提案する「トライアングルセッション」を10月28日に開催しました。今回のセッションでは、これまで継続して活動を行ってきた「ホットな食卓」と「のげ青ラジオ heart in heart」の2つのプロジェクトが提案されました。

「ホットな食卓」は、昨年のセッションで大学生から提案され、みんなで一緒につくって食べるプロジェクトとして始まりました。2017年度に入ってからも続けていきたいという有志のメンバーによって継続して活動してきました。メンバーからは「普段参加しているメンバーに、これからの活動を一緒に作っていく仲間になってほしい」「地域の人を巻き込んでいったら、おもしろいんじゃないかと思っている」という思いが語られました。

「のげ青ラジオ」は月一会議で提案され、のげ青に集まるみんなの本音や思いを発信することを目的に、月1回の収録と放送を継続して行ってきました。メンバーからは活動を通して「ゲストにとってはのげ青の1か月をふりかえって語る場になり、同時に企画・編集メンバーとお互いの気持ちを語り合う場になれたら」と思っている。さらに、放送を通じてリスナーとゲストの信頼関係ができて、知らなかったところを知れたらいいなと思っている。」という思いが語られました。

発表終了後には、参加者からプロジェクトをより良くするためのアイデアが積極的に提案されるなど、提案者を応援する姿が見られました。今後のプロジェクトにこうご期待！！



① トライアングルセッション開催の様子。② プロジェクトに対するアイデアを書いた用紙を提案している様子。③ 「のげ青ラジオ Heart in Heart」の発表風景。④ 「ホットな食卓」の発表風景。

## プロジェクト紹介

### ホットな食卓プロジェクト

「いつも一人で食事をつくって食べるのはさびしい」という思いからスタート。毎週水曜日15時から、みんなでメニューを考えて、買い物・調理・片づけまでを行っています。開始から1年が経ち、幅広い年齢層が集まっています。お互いが思いやりをもち、温かく楽しい食卓を目指して活動しています。



### のげ青ラジオ heart in heart

かつて学生時代にラジオをやったかったという若者たちが集まって結成されたプロジェクト。毎回ゲストを招いたり、のげ青に来ている人にインタビューをして、のげ青での出来事やおもしろかったこと、会議の結果などを発信しています。これまでに収録は10回、8回を超える放送をしてきました。毎週日曜日に放送中！



## 畑の冬支度

「ホットな食卓」で大活躍してくれた夏野菜たちですが、秋も深まりお別れの時期となりました。5月から育てた「ごぼう」も、9月に、パンパリーから宿泊に来てくれた小学生達と無事収穫し、食卓に並びました。

これから先は冬野菜や葉物野菜を育てていきます。冬には「のげ青鍋」が囲めるように頑張っていきます。



冬の収穫に向けて準備を進める若者たち

## のげ青の人々。

ゆうき  
ユースワーカー 岩井 祐樹 さん

中学生の頃は卓球部でした。ピンポン玉をラケットで打つ時のボン、ボンという音が好きです。一緒に卓球やりましょう。

はじめまして。のげ青スタッフの岩井です。滋賀県で生まれ、大阪で浪人をして、山梨県の大学に行き、東京に来ました。演劇をしながら10を超える仕事を経て、今に至ります。好きな言葉は「世界をちょっとだけ変えたという手ざわりが、あなたの世界をちょっとだけ変えるんだと思う」です。一緒になにか面白いことしましょう。よろしくお願ひします。





# のげ青と地域連携

夏から秋にかけて開催されたたくさんの地域行事に、のげ青も利用者の子ども・若者と一緒に参加させていただきました。なかなか触れる機会の少なくなった地域の文化や伝統。「こういうつながりっていいですね」お神輿を地域の大人に励まされながら丸一日かついだ若者の感想です。参加することでうまれた発見や地域の方々との交流は、彼らの大切な財産です。

8/5 SAT

## かみのげサマーフェスティバル

上野毛商和会（商店街）が主催する夏の一大イベント「かみのげサマーフェスティバル」に、若者たち10名で参加してきました。「綱引きトーナメント」に初出場したのげ青チームは、屈強な商店街のみなさんに混じって奮闘するも初戦敗退。残念な結果でしたが「もっと腰を落とせばよかった」「練習すれば勝てたかな？」そんなことを話しながら大いに盛り上がった出場メンバーたちでした。



9/23 24 SAT/SUN

## 六所神社の例大祭

毎年9月に2日間にわたって開催される六所神社の例大祭。1日目は子どもたちの引っ張る山車をお手伝いし、2日目はお神輿を地域の皆様と一緒に担がせていただきました！精一杯声を張り上げながら頑張っていたところ、地域の方からお声掛け頂き、若者たちからは「地域のこういう繋がりがいいなあ」といった感想もできました！また来年も楽しみにしています！



9/16 SAT

## ご近所出合いのマルシェ

社会福祉協議会や町会・民生委員の方々などで構成されている「上野毛地区ご近所見守りネットワーク世話人会」が主催するマルシェに若者たちと参加してきました。畑で育てた野菜の展示や紅茶の試飲などを通して、地域の方々に「のげ青の今」をお伝えすることができました。あいにくの雨模様でしたが、「今は畑があるんですね」「次はこの紅茶をぜひ買いたい！」等、あたたかいお声をかけていただきました。



7/16 SUN

## おどろき等々力祭

今年で3回目の参加となる等々力商店街振興組合が主催するおどろき等々力祭。出張カフェと焼き鳥屋台の手伝いとして中学生から若者まで11名が参加しました。参加を重ねる中で、目が合うだけで声をかけてくださる方や応援に駆けつけてくれる地域の方々もいて、例年以上に“顔が見える関係性”を実感しました。参加した若者たちからは、「初めて働いてお金をもらう経験をして、大変だったけど嬉しかった。」などの感想が上がりました。



10/15 SUN

## 野毛古墳まつり

残念ながら雨で凍えるほど寒い1日でしたが、のげ青に来ている若者たちが中心となって出張カフェを行いました。また、のげ青で活動する歌姫と仲間たちが古墳を舞台にアコースティックライブを行いました。会場の野毛町公園にある野毛大塚古墳をめぐるツアーに参加したメンバーたちは、自分たちが活動している周りの歴史を知り、それを支える熱い方々との出会いを通して、大興奮していました。



7/30 SUN

## 野毛町会盆踊り大会

みんなが楽しみに待っていた、野毛町会の夏の恒例盆踊り大会！今回は野毛区民集会所での練習会から参加させていただき、地域の皆様から優しく振り付けを教えていただきました。当日に向けて、のげ青でも盆踊り練習会を開き、一生懸命練習してきました。張り切って迎えた当日では、顔見知りになった地域の皆様に挨拶やお声をかけていただいたり、最初は恥ずかしがっていた小中学生のメンバーも誘ってみんなで踊ることができ、とても楽しい時間を過ごすことができました。来年の盆踊り大会も参加していきたいです！



## のげ青縁日開催しました！

今年も8月26日(土)にのげ青縁日を開催しました。今年は天候に恵まれた他、地域団体の方々にもご協力いただいたおかげで、300名を超える来場者にお越しいただきました。

また、今年は例年以上に、普段からのげ青を利用している小中学・高校生50名以上がブース運営などの裏方として大活躍しました。

後日、9月6日には、毎週水曜日に開催されているホッと食卓プロジェクトと合同で交流会を開催し、協力団体の方々や当日ボランティアの子ども・若者たちが一緒に食事を通して交流する機会となりました。



## バンバリー市小学生親善訪問団 のげ青宿泊

9月末、世田谷区の姉妹都市であるオーストラリアのバンバリー市から、親善訪問団がのげ青に宿泊しにきました。

バンバリーの子どもたちとのげ青に来ている子ども若者たちが一緒に、日本の遊びをしたり、日本食をつくり食卓を囲んだりしました。名人の協力を得てペーゴマをデコレーションしコマ遊びを体験した日は、普段のげ青に来ている小学生や高校生、ボラバイトさん<sup>※</sup>も徐々に集まってきて、ペーゴマをきっかけに交流が生まれていました。最初はコマにひもをかけるのに大苦戦していたバンバリーメンバー。日が暮れても熱中していた一人のメンバーが、コマ回しに成功すると、その場にいたみんなから拍手が沸き起こっていました。



みんなでデコレーションした色鮮やかなペーゴマ

※ ボラバイトとは「ボランティア」と「アルバイト」とを掛け合わせた造語です。のげ青では地域の方々からなるボラバイトの方々に支えられながら様々なプロジェクトを展開しています。

## ノゲセイトライアングル 活動報告

最近のげ青にて実施されたショート・ロングコースの活動を報告します。

### 詞の理解を深める会

趣味で歌詞を作っている若者からの提案で、お題となる歌詞を持ち寄って、みんなで話し合いながら解釈を深めていく会です。一つの言葉をとっても、解釈はひとそれぞれ。自分では想像もしなかった解釈や価値観との出会いは面白く、発見と驚きの連続です。不定期ですが毎月1回のペースで開催しています。興味のある方は是非ご参加ください。

### そのものげ

「みんなは、そもそも、なぜのげ青に来ているのか」を聞いてみたいという若者の発案から、略称「そのものげ」プロジェクトが始まりました。これまでののげ青で挑戦したことや失敗したこと、それらを通して感じたことや変化したことなどが語られました。お互いに聴き合い深め合いながら、それぞれののげ青で積み上げてきた多様な経験を語る場となりました。

### リーダールームの使い方を考える会

これまでに土壁を塗り、藁と土でストローベイルベンチを作って少しずつ整備を進めてきたリーダールームを、もっと地域に開かれた場所として使ってみてはどうかというアイデアから始まったプロジェクト。のげ青メンバーにアンケートやインタビューを通してアイデアを集め、どんどん活用していきたいと思えます。